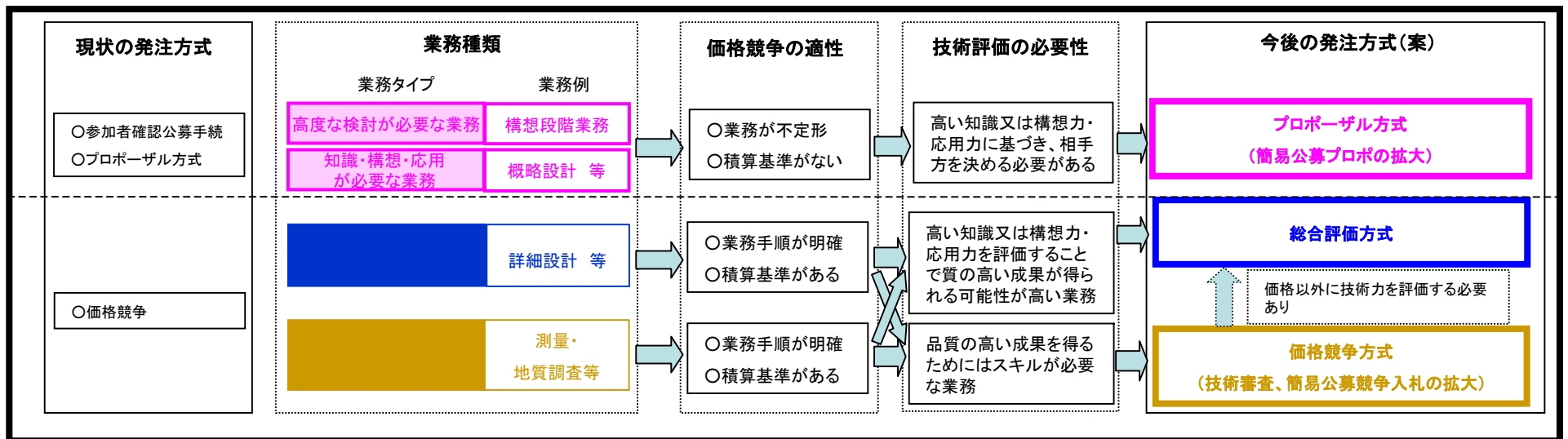
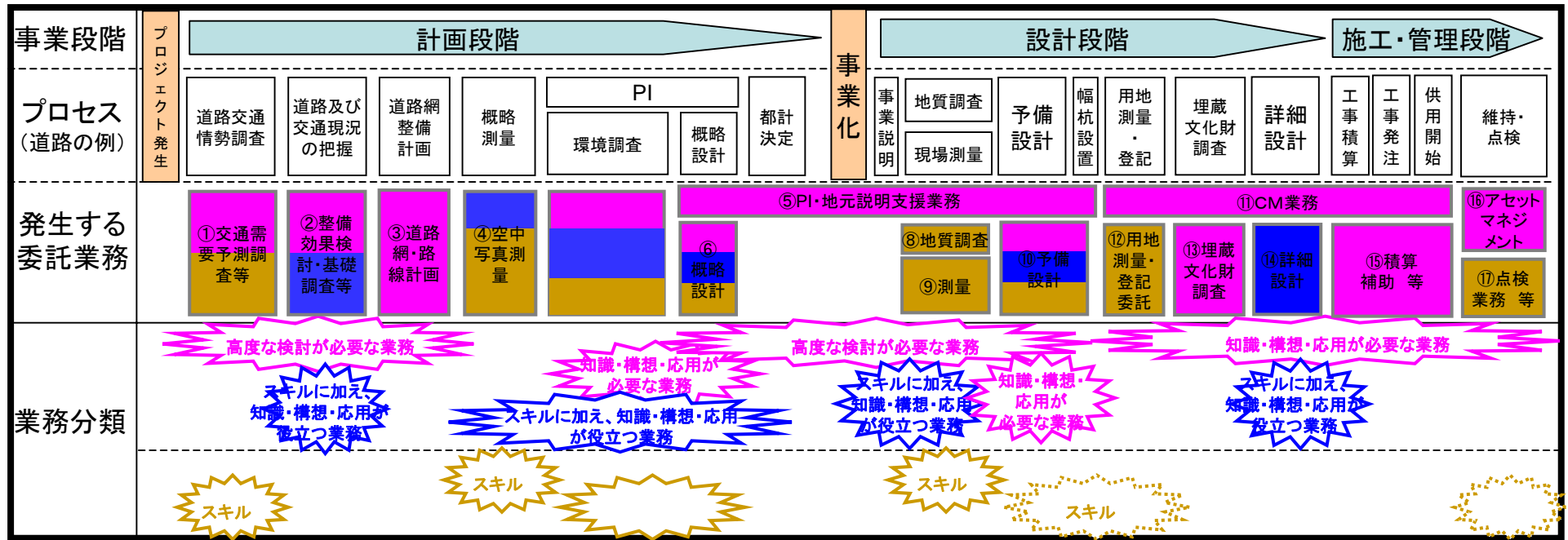


総合評価方式の導入

総合評価方式の適用業務のイメージ(案)

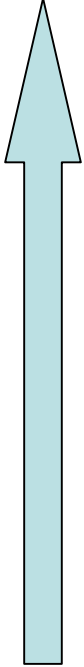
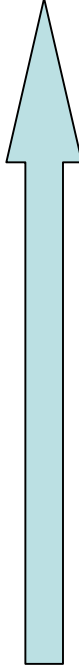
- 総合評価方式は、従来、価格競争入札で行っていた業務のうち、「高い知識又は構想力・応用力を評価することで質の高い成果が得られる可能性」が大きい業務に対して導入する。
- 総合評価方式を導入することにより、価格に加え技術の評価がなされることとなり、技術を持たない者が落札しにくく、より高い技術を持つ者が有利になることで品質向上が期待できる。

建設コンサルタント業務等のフローについて



総合評価方式の試行(案)

全国で10件～15件程度の業務を選定し、以下の通り試行を行う。

業務の性質	総合評価の方法	具体的な業務の一例(注1)
<p>高い知識又は構想力・応用力を評価することで質の高い成果が得られる可能性の高さ</p> 	<p>・価格点+技術点の加算方式</p> <p>・価格点:技術点=</p> <p style="text-align: center;">1:3~4</p> <p style="text-align: center;">1:1</p> 	<p><i>道路詳細設計</i></p> <p><i>橋梁(一般形式)詳細設計</i></p> <p><i>堤防・護岸設計B</i></p> <p><i>樋門・樋管設計B</i></p> <p><i>排水機場設計B</i></p> <p><i>補修設計(一般)</i></p> <p><i>降雨解析B</i></p> <p><i>空中写真測量</i></p> <p><i>定期点検、緊急点検</i></p> <p><i>地盤環境(土壌・地下水等)調査、トンネル水門・水質観測調査</i></p> <p><i>地質調査(予備設計・詳細設計用、一般)</i></p>

(注1)「具体的な業務の一例」欄のうち、赤字の業務は現段階で試行する予定のある業務

【試行業務の概要】

- 業務名： 鶉住居第1高架橋詳細設計
- 場所： 岩手県釜石市鶉住居地内
(一般国道45号)
- 橋長： 137m
- 幅員： 9.5m
- 上部工： 3径間連続鋼鈹桁
- 下部工： 逆T式橋台(2) 、 張出式橋脚(2)
- 技術的な工夫の余地：
 - ・宅地に対する騒音・振動等の影響を考慮
 - ・隣接工区の工事用道路として活用するため早期完成を考慮等



調査・設計業務における総合評価落札方式の試行【概要②】

【総合評価の方法】

○総合評価点 = 技術点 + 価格点
(⇒加算方式を採用)

○技術点と価格点の配分 = 1:1
(技術点60点:価格点60点)

○技術点

・業務への取組方針	業務実施の着眼点や実施方針	40点	} 計 60点
・技術者資格	技術者資格及びその専門分野	5点	
・業務執行技術力	同種及び類似の業務実績	5点	
	業務実績	5点	
・専任性	手持ち業務の金額及び件数	5点	

○価格点 = $60 \times (1 - \text{入札価格} / \text{予定価格})$

本試行では、価格点1位、技術点4位の企業が落札

- 平成17年度の試行では、価格点:技術点の割合が1:1による試行であったが、技術点4位、価格点1位のA社が落札する結果となった。
- 価格点:技術点を1:2以上にした場合、技術点が最高のB社が落札する結果となる。

加算方式による試算[H17鶴住居の事例より、価格点:技術点の割合を変更]

予定価格: 26,980 千円 価格点 : (1-入札価格/予定価格)×配点
 技術点: 60点 配点 : 60点

業者	技術点 (60点満点)		第1回(価格:技術=1:1)				(価格:技術=1:2)			(価格:技術=1:3)			(価格:技術=1:4)			入札価格≤予定価格	摘要		
			入札価格(千円)		価格点 (60点満点)		※ 評価値	順位	技術点	※ 評価値	順位	技術点	※ 評価値	順位	技術点			※ 評価値	順位
			()内は応札率		得点	順位													
A	48	4	18,900 (70.1%)	17.97	1	65.97	1	96	113.97	4	144	161.97	4	192	209.97	4	○ (H17鶴住居の試行における落札者)		
B	56	1	23,000 (85.2%)	8.85	8	64.85	2	112	120.85	1	168	176.85	1	224	232.85	1	○ 落札 (1:2~4)		
C	54	3	23,100 (85.6%)	8.63	9	62.63	3	108	116.63	3	162	170.63	3	216	224.63	3	○		
D	55	2	23,700 (87.8%)	7.29	10	62.29	4	110	117.29	2	165	172.29	2	220	227.29	2	○		
E	39	5	19,900 (73.8%)	15.74	5	54.74	7	78	93.74	6	117	132.74	6	156	171.74	6	○		
F	38	7	19,200 (71.2%)	17.30	3	55.30	6	76	93.30	7	114	131.30	7	152	169.30	7	○		
G	39	5	19,000 (70.4%)	17.75	2	56.75	5	78	95.75	5	117	134.75	5	156	173.75	5	○		
H	38	7	19,500 (72.3%)	16.63	4	54.63	8	76	92.63	8	114	130.63	8	152	168.63	8	○		
I	30	9	21,200 (78.6%)	12.85	7	42.85	9	60	72.85	9	90	102.85	9	120	132.85	9	○		
J	27	10	21,000 (77.8%)	13.30	6	40.30	10	54	67.30	10	81	94.30	10	108	121.30	10	○		

B社は技術点が最高56点、J社は技術点が27点で最低

- 技術的に劣る社が過度に低い価格で応札した場合、価格点:技術点が1:1では技術的に劣る社でも価格で優位となり、過度の低入札を助長する可能性がある。
- 価格点:技術点を1:2以上にした場合、他の応札社よりも技術的に劣る社は価格だけを下げても落札する可能性は低くなる。
- より技術力を重視する業務の場合、価格点:技術点を1:3~4程度に設定することが望ましい。

加算方式による試算[H17鶉住居の事例より、技術点最低の企業が過度の低入札かつ技術者1位が予定価格に近いと想定した場合の例]

予定価格: 26,980 千円 価格点 : (1-入札価格/予定価格)×配点
 技術点: 60点 配点 : 60点

業者	技術点 (60点満点)		第1回 (価格:技術=1:1)				(価格:技術=1:2)			(価格:技術=1:3)			(価格:技術=1:4)			入札価格 ≤ 予定価格	摘要		
			入札価格(千円)		価格点 (60点満点)		※ 評価値	順位	技術点	※ 評価値	順位	技術点	※ 評価値	順位	技術点			※ 評価値	順位
			()内は応札率		得点	順位													
A	48	4	18,900 (70.1%)	17.97	3	65.97	2	96	113.97	4	144	161.97	4	192	209.97	4	○	(H17鶉住居の試行における落札者)	
B	56	1	24,822 (92.0%)	4.80	10	60.80	6	112	116.80	2	168	172.80	1	224	228.80	1	○	落札 (1:3.4) 注)	
C	54	3	23,100 (85.6%)	8.63	8	62.63	4	108	116.63	3	162	170.63	3	216	224.63	3	○		
D	55	2	23,700 (87.8%)	7.29	9	62.29	5	110	117.29	1	165	172.29	2	220	227.29	2	○	落札 (1:2) 注)	
E	39	5	19,900 (73.8%)	15.74	7	54.74	9	78	93.74	7	117	132.74	6	156	171.74	6	○		
F	38	7	19,200 (71.2%)	17.30	5	55.30	8	76	93.30	8	114	131.30	7	152	169.30	7	○		
G	39	5	19,000 (70.4%)	17.75	4	56.75	7	78	95.75	6	117	134.75	5	156	173.75	5	○		
H	38	7	19,500 (72.3%)	16.63	6	54.63	10	76	92.63	9	114	130.63	8	152	168.63	8	○		
I	30	9	10,792 (40.0%)	36.00	1	66.00	1	60	96.00	5	90	126.00	9	120	156.00	9	○	落札 (1:1)	
J	27	10	10,792 (40.0%)	36.00	1	63.00	3	54	90.00	10	81	117.00	10	108	144.00	10	○		

B社は技術点が最高56点、J社は技術点が27点で最低

■ : 実際の試行と異なる部分

(仮に、J社(技術点最低の社)が予定価格の1%で応札した場合の評価値)

業者	技術点 (60点満点)		第1回 (価格:技術=1:1)				(価格:技術=1:2)			(価格:技術=1:3)			(価格:技術=1:4)			入札価格 ≤ 予定価格	摘要		
			入札価格(千円)		価格点 (60点満点)		※ 評価値	順位	技術点	※ 評価値	順位	技術点	※ 評価値	順位	技術点			※ 評価値	順位
			()内は応札率		得点	順位													
J	27	10	270 (1.0%)	59.40	1	86.40	1	54	113.40	5	81	140.40	5	108	167.40	9	○	落札 (1:1)	

※評価値: 技術点+価格点

→ 価格点: 技術点が1:2以上の場合、価格を下げるだけでは落札しにくくなる。

注) 実際の試行では、B社は予定価格に対して85.6%の入札であり、価格点:技術点が1:2以上の場合に評価値が1位となる。

総合評価方式の試行事例の分析

平成17年度に実施された総合評価方式(試行)において、技術者資格、同種・類似業務の実績、業務の理解度といった評価項目は、応札企業のほとんどが満点を獲得しており、差がつきにくいことが明らかとなっている。逆に業務成績、手持ち業務金額及び件数、並びに技術提案部分は差がついている。

鵜住居第1高架橋詳細設計業務の落札結果

技術点評価の設定方法

評価項目	評価の着目点	配点	平均	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
				評価点	評価点	評価点	評価点	評価点	評価点	評価点	評価点	評価点	評価点
予定 管理	技術者資格、その専門分野の内容	5	4.8	5	5	5	5	5	5	5	3	5	5
	同種・類似業務の実績の内容	5	4.9	5	5	5	5	4	5	5	5	5	5
技術者	担当した業務の業務成績	5	3.3	2	5	5	5	5	0	5	2	2	2
	手持ち業務金額及び件数	5	3.5	3	3	4	2	4	5	4	2	3	5
小計①		20	16.5	15	18	19	17	18	15	19	12	15	17
業務内容の理解度		10	9.5	10	10	10	10	10	10	10	10	10	5
実施方針の妥当性		10	6.5	5	10	10	10	0	5	10	5	5	5
提案内容の妥当性・的確性		15	8.4	15	15	15	15	8	8	0	8	0	0
提案内容の独創性・実現性		5	1.5	3	3	0	3	3	0	0	3	0	0
小計②		40	25.9	33	38	35	38	21	23	20	26	15	10
技術点		60	42.4	48	56	54	55	39	38	39	38	30	27
順位				4	1	3	2	5	7	5	7	9	10

※:各社平均得点／各評価項目の満点

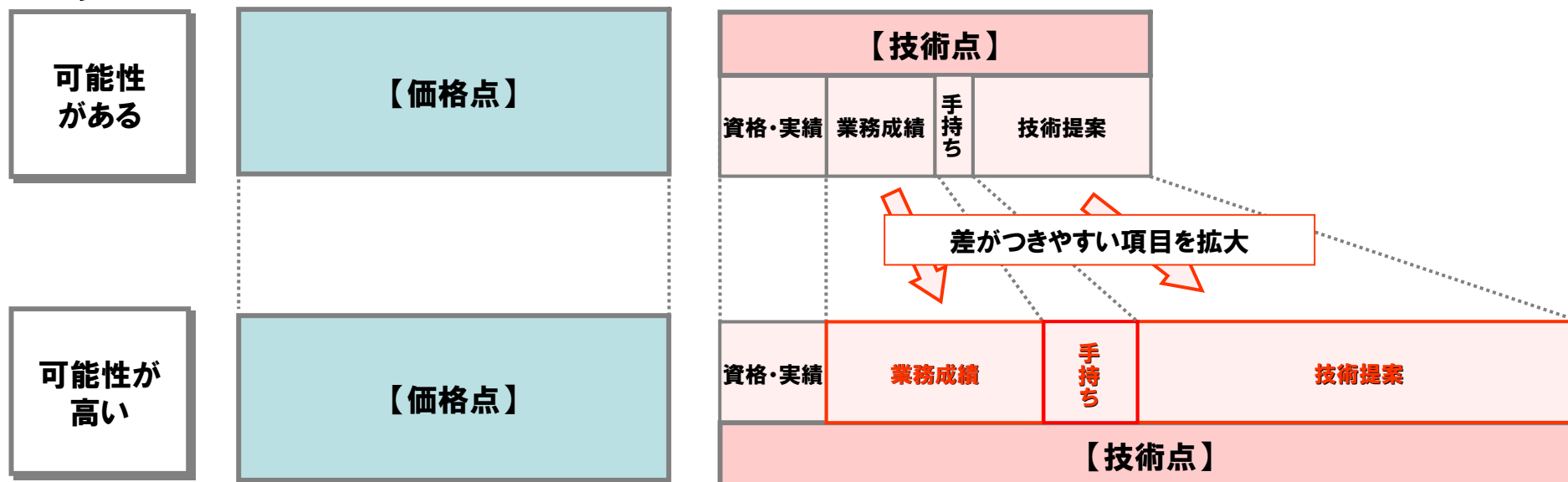
■:各評価項目で満点を獲得

□:差がつきやすい項目

総合評価方式の配点のイメージ(案)

○ 価格点と技術点の配点割合の設定にあたっては、技術点のうち「業務成績」「手持ち業務金額及び件数」「技術提案」のように、差がつきやすい項目の配点を大きくするなどの配慮が必要である。

高い知識又は構想力・応用力を評価することで質の高い成果が得られる可能性の程度



調査・設計業務における総合評価落札方式の試行【水原BP】

【試行業務の概要】

- 業務名：水原バイパス軟弱地盤調査解析業務(仮称)
- 場所：新潟県阿賀野市月崎地内(一般国道49号)
- 業務概要：
 - ・機械ボーリング：N=11 L=440m
 - ・原位置試験：1式
 - ・軟弱地盤解析：1式
- 技術提案テーマとして設定する内容：
 - ・軟弱地盤対策工法に必要な最適かつ効率的な調査手法
 - ・解析計画及び手法
- 価格点：技術点=1:2

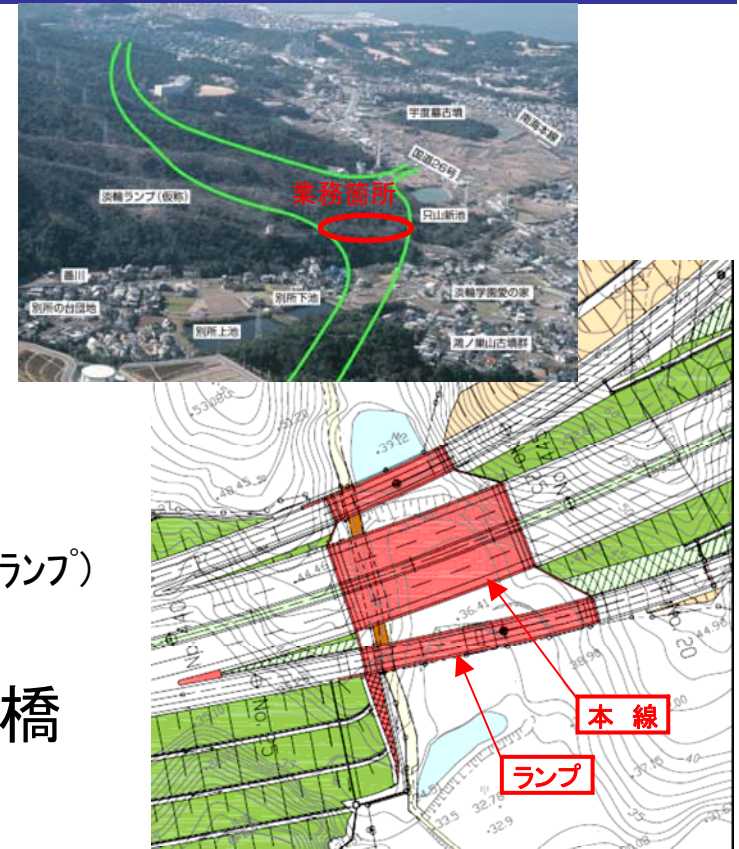


※ 業務概要は、現時点において想定したものであり、今後の精査によっては変更する可能性がある。

調査・設計業務における総合評価落札方式の試行【第二阪和国道】

【試行業務の概要】

- 業務名：第二阪和国道
淡輪ランプ橋詳細設計業務
- 場所：大阪府泉南郡岬町淡輪
(一般国道26号)
- 業務概要：橋梁詳細設計 2橋
橋長：約30m (本線)、約40m (ランプ)
幅員：20.5m(本線)、5.5m (ランプ)
上部工：……鋼単純鈹桁橋
下部工：……逆T式橋台
- 技術提案テーマとして設定する内容：
 - ・周辺自然環境の保全を配慮した設計
 - ・コスト縮減と工期短縮を検討
- 価格点：技術点＝1：3



調査・設計業務における総合評価落札方式の試行 【出水阿久根道路】

【試行業務の概要】

- 業務名： 出水阿久根道路(阿久根北IC～鶴川内IC)道路詳細設計
- 場所： 鹿児島県阿久根市多田～阿久根市鶴川内
(南九州西回り自動車道(一般国道3号))
- 業務概要： 延長：4,200m
幅員：10.5m(暫定2車線)
- 技術提案テーマとして設定する内容：
 - ・周辺の環境(既存施設等)に配慮した構造の検討(電波障害等)
 - ・同施設へ配慮した適切な施工計画の立案
- 技術点：価格点＝1：2

